

安永五申年迄六十二年成ル

正徳五乙未年御用控

八月藤兵衛勤番

二日大谷九右衛門問屋名代手代を
問屋と致御用等も手代出勤候様ニ

被仰付、早々申渡候

一日々ニとあミ肴ニ至迄といや江

出し売候様ニ目代儀右衛門江申付候様

被仰早々申付候

右之通、安永五申年大谷藤兵衛

御用記写し致し手前江差越

則藤兵衛直筆之書付有之

若万一紛失有之新九郎写し

置もの也